

報告事項ア

平成21年度当初予算の概要等について

平成21年度当初予算の概要等について、別紙のとおり報告します。

平成21年2月13日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

平成21年度 教育予算案の概要

1 平成21年度 一般会計予算額

- (1) 教育委員会 683億9,022万円 余
(前年度: 670億8,381万円 余 対前年増減: +13億641万円 余、+1.9%)
- (2) 県全体 3,387億円
(前年度: 3,379億円 対前年増減: +8億円、+0.2%)
- (3) 教育予算の割合
県全体の予算に対する教育予算の割合は20.2%程度で、前年(19.8%)より0.4%程度増加

2 各施策の概要

【鳥取県教育の基本理念】「自立した 心豊かな 人づくり」

(鳥取県教育のめざす人間像)

「自立して」生きていく

- ・生きていくために、必要な知識・技能、教養などを身につけ、学び続ける人
- ・自ら思考、判断し、実行する力を身につけた人
- ・自らの個性、特性を大切にしつつ、夢や希望に向かって、主体的に生きていく人

「社会の中で、社会を支えて」生きていく

- ・社会の一員としての自覚を持ち、社会のルールやマナーを身につけた人
- ・社会の様々な場面において、人々との関わりを大切にしながら、主体的に活動したり、貢献する人

「健やかで、心豊かに」生きていく

- ・心や体の健康を大切に、進んで健康づくりに取り組む人
- ・優しさや思いやり、たくましさ、感動する心、コミュニケーション能力、勤勉さや忍耐力などの豊かな人間性を身につけた人
- ・文化・芸術活動、スポーツ活動、読書活動、奉仕活動などを通じて心豊かに生きていく人

「ふるさと鳥取県に誇りを持ち、一人ひとりを大切に」生きていく

- ・地域、ふるさとに愛着や誇りを持ち、仕事や活動を通じて地域やふるさとに貢献する人
- ・自他ともに尊重し、他者の立場や人権を大切に人

基本理念の実現のため、各施策を実施

【主な施策】

生涯にわたって自ら学び、社会全体で子どもたちを育む体制づくり

(社会全体(学校・家庭・地域社会・行政・企業)で取り組む教育の推進)

- ・(枠)地域による学校支援推進事業 (家庭・地域教育課)
- ・ケータイ・インターネット教育啓発推進事業 (家庭・地域教育課)
- ・企業との連携による子育て環境整備事業 (家庭・地域教育課)
- ・放課後子ども教室推進事業 (家庭・地域教育課)

(教育の原点である家庭教育の充実)

- ・心からだいいき(食・読・遊・寝)キャンペーン推進事業 (教育総務課)
- ・(新)家庭教育支援基盤形成事業 (家庭・地域教育課)

(活力ある地域社会をつくる生涯学習の環境整備と活動支援)

- ・(新)社会教育主事養成事業 (家庭・地域教育課)
- ・(新)家庭での読書活動支援事業 (家庭・地域教育課)
- ・(新)鳥取県立図書館開館20周年記念事業 (図書館)
- ・(新)環日本海交流室開室15周年記念事業 (図書館)
- ・企画展開催費 (博物館)
- ・博物館サービス向上事業(開館延長) (博物館)

学校教育を支える教育環境の充実

(児童・生徒減少期における学校の在り方)

- ・高等学校改革推進事業 (高等学校課)

(教育現場の創意工夫を活かした特色ある学校運営の推進)

- ・県立学校裁量予算事業 (教育環境課 外)
- ・第三者評価導入事業 (高等学校課)

(使命感と実践力を備えた教職員の養成・確保・配置)

- ・(枠)授業力リーダー養成「エキスパート教員認定制度」(小中学校課)
- ・教職員研修費 (教育センター)

(安全・安心な教育環境の整備)

- ・県立学校耐震化推進事業費 (教育環境課)
- ・(新)新型インフルエンザ対策事業 (体育保健課)
- ・学校安全対策事業 (体育保健課)

(私立学校への支援の充実:企画部予算計上)

- ・(枠)活力と魅力あふれる私立学校支援事業 (青少年・文教課)

「知」「徳」「体」のバランスの取れた学校教育の推進

(学力向上の推進)

- ・(枠)エンジョイ!イングリッシュプロジェクトin鳥取 (小中学校課)
- ・(新)理科支援員配置事業 (小中学校課)
- ・(枠)次世代改革高校生学力向上推進事業 (高等学校課)

(豊かな人間性、社会性の育成)

- ・(新)ソーシャルスキル(対人関係構築能力)育成事業 (高等学校課)
- ・(枠)心のふれあいプロジェクト指導者養成事業 (家庭・地域教育課)

(健やかな心身の育成)

- ・心や性等の健康問題対策事業 (体育保健課)

(社会の進展に対応できる教育の推進)

- ・県立高校環境教育推進事業 (高等学校課)

(幼児教育の充実)

- ・(枠)幼児教育充実活性化事業 (小中学校課)

(特別支援教育の充実)

- ・特別支援学校就労促進事業 (特別支援教育課)
- ・(新)特別支援学校における教育の在り方検討事業 (特別支援教育課)

文化・芸術の振興と文化財の保存・活用

(文化・芸術活動の一層の振興:企画部予算計上)

- ・鳥取県文化芸術活動支援補助金 (文化政策課)
- ・鳥取県総合芸術文化祭開催事業 (文化政策課)

(文化財を大切に、身近に感じ、親しむことができる地域づくり)

- ・調査研究「鳥取県の文化財」(文化財課)
- ・情報発信「鳥取県の文化財」(文化財課)
- ・情報発信「とっとり弥生の王国」(文化財課)
- ・妻木晩田遺跡調査整備事業(ガイダンス施設) (文化財課)

スポーツの振興

- (心豊かで活動的な地域スポーツ社会の構築)
- ・(新)運動・スポーツ実施率調査事業 (スポーツ振興課)
 - ・競技力向上対策事業費 (スポーツ振興課)
 - ・スポーツ・レクリエーション事業 (スポーツ振興課)
 - ・とっとり広域スポーツセンター事業 (スポーツ振興課)

鳥取県教育振興基本計画の推進に向けた体制づくり

- (県民との協働による開かれた教育行政の推進)
- ・教育振興事業費 (教育総務課)
 - ・知りたい!聞きたい!開かれた教育づくり事業 (教育総務課)
 - ・教育委員会費 (教育総務課)
- (市町村、国、高等教育機関など関係機関との連携・協力の推進)
- ・教育企画費 (教育総務課)
 - ・町村教育委員会支援事業 (家庭・地域教育課)

【とっとり人財育成プロジェクト】教育特別予算枠

鳥取県教育の基本理念実現のため「とっとり人財育成プロジェクト」として、1億円規模の特別予算枠を設定し、各施策をさらに強化、充実

【とっとり人財育成プロジェクト】該当事業・・・(枠)

新規事業・・・(新)

3 その他(前年度対比等)

区 分	平成21年度 当初予算額 A		平成20年度 当初予算額 B		比 較 C(A - B)	伸び率 (C / B)	備考
	金 額	比 率	金 額	比 率			
教育委員会計	千円 68,390,229	% -	千円 67,083,812	% -	千円 1,306,417	% 1.9	
内 訳	人 件 費	56,889,954	83.2	58,628,047	87.4	1,738,093	3.0
	普通建設事業費	4,375,485	6.4	1,391,197	2.1	2,984,288	214.5
	そ の 他	7,124,790	10.4	7,064,568	10.5	60,222	0.9
県予算に対する 教育予算の割合	20.2%		19.8%				

	事 業 名	平成21年度 当初予算額 D	平成20年度 当初予算額 E	比較(D - E)
主な増減 (1億円以上)	県立学校耐震化推進事業費 (補強計画が完了した建物について、順次実施設計及び耐震改修工事を行う経費等)	千円 1,353,066	千円 426,281	千円 926,785
	高等学校整備費 (老朽化の著しい鳥取西、米子工業高校の改築に伴う経費[鳥取西：実施設計委託費等、米子工業：改築整備費等])	2,385,814	351,210	2,034,604
	教育施設営繕費 (国の平成20年度第2次補正予算により本県に対して交付される「地域活性化・生活対策臨時交付金」を活用し、県内経済の活性化に取組むため、平成20年度予算へ前倒しして事業を実施する。) ()内の予算額は、平成20年度2月補正への前倒し分を含む額	(1,133,438) 0	(635,092) 635,092	(498,346) 635,092
	妻木晩田遺跡調査整備事業(ガイダンス施設) (体験学習室、休憩スペース、展示室などを備えたガイダンス施設を整備する経費(H22年4月オープン))	298,521	78,543	219,978
	受託発掘調査事業 (山陰道建設に係る進捗を図るため、埋蔵文化財発掘調査について、国土交通省からの委託を受けて実施する経費)	1,006,733	235,336	771,397
体育施設改修費 (国の平成20年度第2次補正予算により本県に対して交付される「地域活性化・生活対策臨時交付金」を活用し、県内経済の活性化に取組むため、平成20年度予算へ前倒しして事業を実施する。) ()内の予算額は、平成20年度2月補正への前倒し分を含む額	(132,824) 0	(133,155) 133,155	(331) 133,155	